

☆ 世 界

**綿 花** 2017/18 年の綿花生産量が増加

国際綿花諮問委員会 (ICAC) によると、2017/2018 年の世界の綿花耕作面積は、過去 2 年の減少から、前年比 11% 増の 3,250 万ヘクタールとなる見通し。インドは 1,155 万ヘクタール、米国は前年比 20% 増の 460 万ヘクタール、前年に続き増加、パキスタンは同 24% 増の 310 万ヘクタールとなる見通し。

2017/2018 年の世界の綿花生産は前年比 12% 増の 2,570 万トンとなる見通し。中国、インド、ブラジル、トルコ等主要綿花生産国で増産が予測されている。

2017/18 年の綿花のミル消費は前年比 3% 増の 2,520 万トン。2017 年中盤以降、綿花とポリエステル価格差が縮小しており、綿花消費を押し上げる要因となっている。中国のミル消費は前年比 1% 増の 812 万トンとなる見込み。その他、インド、パキスタン、トルコ、バングラデシュ、ブラジル等でミル消費の緩やかな伸びが予測されている。

2017/18 年の綿花在庫は、生産の伸びが消費の伸びを上回っていること増加傾向となる見込み。

世界の綿花需給見通し

(100 万トン)

	2015/16	2016/17	2017/18	前月見通しとの比較(2017/18)
生産	21.48	23.00	25.74	+0.18
消費	24.18	24.52	25.22	+0.00
輸入	7.57	8.11	8.15	+0.22
輸出	7.55	8.11	8.15	+0.22
期末在庫	20.24	18.71	19.24	+0.34
価格	70	83	72*	

\*Cotlook A インデックス(セント/ポンド)価格は、中国を除く世界の在庫率の見通し、中国の綿花輸入見通しをもとに推計した。